

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	令和7年2月27日
年	2025年
対象期間	1月1日～1月31日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 ― イ、規十二条の七の五 ― イ]

種類		数量（単位）
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	146.16 t /月
	廃油	61.86 t /月
	廃酸	1.01 t /月
	廃アルカリ	3.77 t /月
	廃プラスチック類	170.85 t /月
	紙くず	97.73 t /月
	木くず	87.15 t /月
	繊維くず	47.92 t /月
	動植物性残さ	40.68 t /月
	動物系固型不要物	0.00 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鉱さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	0.00 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの（13号廃棄物）	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	60.25 t /月
	感染性産業廃棄物	80.13 t /月
	特定有害廃油	0.57 t /月
	特定有害汚泥	0.09 t /月
	特定有害廃酸	0.10 t /月
	特定有害廃アルカリ	0.17 t /月
	PCB等	32.00 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 ― ロ、規十二条の七の五 ― ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果（平均値）	927	189	8	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 ― ハ、規十二条の七の五 ― ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 ― ニ、規十二条の七の五 ― ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置		煙突出口	煙突出口
採取した年月日		令和7年1月22日	令和7年1月22日
測定結果が得られた日		令和7年2月3日	令和7年2月21日
ダイオキシン類		ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0
PCB		mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.0000015
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	0.54
	ばいじん	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.01未満
	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	90.0
	窒素酸化物	ppm	98
	水銀	μg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	36

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	令和7年3月31日
年	2025年
対象期間	2月1日～2月28日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 ― イ、規十二条の七の五 ― イ]

種類		数量（単位）
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	185.01 t /月
	廃油	83.35 t /月
	廃酸	1.65 t /月
	廃アルカリ	1.56 t /月
	廃プラスチック類	225.98 t /月
	紙くず	117.39 t /月
	木くず	100.67 t /月
	繊維くず	57.60 t /月
	動植物性残さ	34.49 t /月
	動物系固型不要物	0.00 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鉱さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	0.00 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの（13号廃棄物）	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	56.20 t /月
	感染性産業廃棄物	71.37 t /月
	特定有害廃油	0.295 t /月
	特定有害汚泥	0.98 t /月
	特定有害廃酸	0.23 t /月
	特定有害廃アルカリ	1.74 t /月
	PCB等	35.33 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 ― ロ、規十二条の七の五 ― ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果（平均値）	933	190	8	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 ― ハ、規十二条の七の五 ― ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 ― ニ、規十二条の七の五 ― ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置			
採取した年月日			
測定結果が得られた日			
ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
PCB	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	
	ばいじん	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	
	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	
	窒素酸化物	ppm	
	水銀	μg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	令和7年4月30日
年	2025年
対象期間	3月1日～3月31日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 ー イ、規十二条の七の五 ー イ]

種類		数量（単位）
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	230.54 t /月
	廃油	90.05 t /月
	廃酸	0.99 t /月
	廃アルカリ	2.10 t /月
	廃プラスチック類	225.36 t /月
	紙くず	104.78 t /月
	木くず	85.98 t /月
	繊維くず	58.22 t /月
	動植物性残さ	45.06 t /月
	動物系固型不要物	0.00 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鉱さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	0.00 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの（13号廃棄物）	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	54.47 t /月
	感染性産業廃棄物	87.41 t /月
	特定有害廃油	0.719 t /月
	特定有害汚泥	0.09 t /月
	特定有害廃酸	0.03 t /月
	特定有害廃アルカリ	0.00 t /月
	PCB等	26.15 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 ー ロ、規十二条の七の五 ー ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果（平均値）	918	190	7	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 ー ハ、規十二条の七の五 ー ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 ー ニ、規十二条の七の五 ー ニ]

			6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置				
採取した年月日				
測定結果が得られた日				
ダイオキシン類				
PCB				
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値		
	ばいじん	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
	窒素酸化物	ppm		
	水銀	μg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	令和7年5月30日
年	2025年
対象期間	4月1日～4月30日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 ― イ、規十二条の七の五 ― イ]

種類		数量（単位）
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	279.60 t /月
	廃油	82.53 t /月
	廃酸	0.24 t /月
	廃アルカリ	1.31 t /月
	廃プラスチック類	240.71 t /月
	紙くず	122.83 t /月
	木くず	107.23 t /月
	繊維くず	67.57 t /月
	動植物性残さ	31.34 t /月
	動物系固型不要物	0.00 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鉱さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	0.00 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの（13号廃棄物）	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	40.80 t /月
	感染性産業廃棄物	77.32 t /月
	特定有害廃油	0.483 t /月
	特定有害汚泥	0.03 t /月
	特定有害廃酸	0.03 t /月
	特定有害廃アルカリ	3.64 t /月
	PCB等	24.27 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 ― ロ、規十二条の七の五 ― ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果（平均値）	923	189	12	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 ― ハ、規十二条の七の五 ― ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 ― ニ、規十二条の七の五 ― ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置		煙突出口	煙突出口
採取した年月日		令和7年4月16日	令和7年4月16日
測定結果が得られた日		令和7年5月7日	令和7年5月26日
ダイオキシン類		ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0
PCB		mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.000000071
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	0.04
	ばいじん	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.01未満
	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	13
	窒素酸化物	ppm	83
	水銀	μg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	2.0

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	令和7年6月30日
年	2025年
対象期間	5月1日～5月31日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 ー イ、規十二条の七の五 ー イ]

種類		数量（単位）
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	181.04 t /月
	廃油	84.36 t /月
	廃酸	4.16 t /月
	廃アルカリ	1.22 t /月
	廃プラスチック類	232.99 t /月
	紙くず	105.89 t /月
	木くず	88.66 t /月
	繊維くず	69.34 t /月
	動植物性残さ	31.21 t /月
	動物系固型不要物	0.00 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鉋さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	0.00 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの（13号廃棄物）	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	39.41 t /月
	感染性産業廃棄物	73.32 t /月
	特定有害廃油	0.434 t /月
	特定有害汚泥	1.91 t /月
	特定有害廃酸	0.01 t /月
	特定有害廃アルカリ	0.00 t /月
	PCB等	2.18 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 ー ロ、規十二条の七の五 ー ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果（平均値）	904	190	12	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 ー ハ、規十二条の七の五 ー ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 ー ニ、規十二条の七の五 ー ニ]

			6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置				
採取した年月日				
測定結果が得られた日				
ダイオキシン類				
PCB				
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値		
	ばいじん	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
	窒素酸化物	ppm		
	水銀	μg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	令和7年7月30日
年	2025年
対象期間	6月1日～6月30日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 ー イ、規十二条の七の五 ー イ]

種類		数量（単位）
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	141.09 t /月
	廃油	76.75 t /月
	廃酸	2.61 t /月
	廃アルカリ	3.34 t /月
	廃プラスチック類	200.03 t /月
	紙くず	96.13 t /月
	木くず	79.12 t /月
	繊維くず	48.78 t /月
	動植物性残さ	37.51 t /月
	動物系固型不要物	0.12 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鉋さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	0.00 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの（13号廃棄物）	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	34.24 t /月
	感染性産業廃棄物	74.35 t /月
	特定有害廃油	0.116 t /月
	特定有害汚泥	0.01 t /月
	特定有害廃酸	0.04 t /月
	特定有害廃アルカリ	0.00 t /月
	PCB等	13.61 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 ー ロ、規十二条の七の五 ー ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果（平均値）	912	190	13	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 ー ハ、規十二条の七の五 ー ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 ー ニ、規十二条の七の五 ー ニ]

			6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置				
採取した年月日				
測定結果が得られた日				
ダイオキシン類				
PCB				
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値		
	ばいじん	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
	窒素酸化物	ppm		
	水銀	μg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	令和7年8月29日
年	2025年
対象期間	7月1日～7月31日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 ー イ、規十二条の七の五 ー イ]

種類		数量（単位）
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	96.60 t /月
	廃油	103.71 t /月
	廃酸	2.11 t /月
	廃アルカリ	0.75 t /月
	廃プラスチック類	225.57 t /月
	紙くず	106.60 t /月
	木くず	90.96 t /月
	繊維くず	50.66 t /月
	動植物性残さ	32.72 t /月
	動物系固型不要物	0.00 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鉋さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	0.00 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの（13号廃棄物）	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	50.01 t /月
	感染性産業廃棄物	77.90 t /月
	特定有害廃油	0.020 t /月
	特定有害汚泥	1.94 t /月
	特定有害廃酸	0.00 t /月
	特定有害廃アルカリ	0.05 t /月
	PCB等	25.71 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 ー ロ、規十二条の七の五 ー ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果（平均値）	912	189	7	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 ー ハ、規十二条の七の五 ー ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 ー ニ、規十二条の七の五 ー ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置		煙突出口	煙突出口
採取した年月日		令和7年7月24日	令和7年7月24日
測定結果が得られた日		令和7年8月8日	令和7年8月26日
ダイオキシン類			0.0000017
PCB			0.00000096
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	0.17
	ばいじん	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.01未満
	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	23
	窒素酸化物	ppm	86
	水銀	μg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.10未満

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	令和7年9月29日
年	2025年
対象期間	8月1日～8月31日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 ー イ、規十二条の七の五 ー イ]

種類		数量（単位）
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	71.84 t /月
	廃油	89.88 t /月
	廃酸	0.12 t /月
	廃アルカリ	12.86 t /月
	廃プラスチック類	207.45 t /月
	紙くず	92.24 t /月
	木くず	73.74 t /月
	繊維くず	44.30 t /月
	動植物性残さ	29.52 t /月
	動物系固型不要物	0.00 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鉋さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	0.00 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの（13号廃棄物）	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	38.13 t /月
	感染性産業廃棄物	74.51 t /月
	特定有害廃油	0.531 t /月
	特定有害汚泥	0.01 t /月
	特定有害廃酸	0.05 t /月
	特定有害廃アルカリ	0.00 t /月
	PCB等	11.56 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 ー ロ、規十二条の七の五 ー ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果（平均値）	924	190	9	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 ー ハ、規十二条の七の五 ー ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 ー ニ、規十二条の七の五 ー ニ]

			6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置				
採取した年月日				
測定結果が得られた日				
ダイオキシン類				
PCB				
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値		
	ばいじん	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
	窒素酸化物	ppm		
	水銀	μg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		



産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	令和7年10月30日
年	2025年
対象期間	9月1日～9月30日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 ー イ、規十二条の七の五 ー イ]

種類		数量（単位）
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	119.56 t /月
	廃油	87.44 t /月
	廃酸	5.80 t /月
	廃アルカリ	8.93 t /月
	廃プラスチック類	274.91 t /月
	紙くず	113.65 t /月
	木くず	103.71 t /月
	繊維くず	42.47 t /月
	動植物性残さ	34.13 t /月
	動物系固型不要物	0.00 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鉋さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	0.00 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの（13号廃棄物）	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	41.70 t /月
	感染性産業廃棄物	80.96 t /月
	特定有害廃油	0.840 t /月
	特定有害汚泥	0.03 t /月
	特定有害廃酸	0.04 t /月
	特定有害廃アルカリ	0.19 t /月
	PCB等	20.03 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 ー ロ、規十二条の七の五 ー ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果（平均値）	926	190	6	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 ー ハ、規十二条の七の五 ー ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 ー ニ、規十二条の七の五 ー ニ]

			6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置				
採取した年月日				
測定結果が得られた日				
ダイオキシン類				
PCB				
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値		
	ばいじん	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
	窒素酸化物	ppm		
	水銀	μg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	令和7年11月28日
年	2025年
対象期間	10月1日～10月31日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 ― イ、規十二条の七の五 ― イ]

種類		数量（単位）
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	132.42 t /月
	廃油	104.74 t /月
	廃酸	1.40 t /月
	廃アルカリ	1.81 t /月
	廃プラスチック類	266.57 t /月
	紙くず	100.88 t /月
	木くず	81.46 t /月
	繊維くず	43.84 t /月
	動植物性残さ	38.09 t /月
	動物系固型不要物	0.00 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鉋さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	0.00 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの（13号廃棄物）	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	40.95 t /月
	感染性産業廃棄物	86.31 t /月
	特定有害廃油	0.087 t /月
	特定有害汚泥	0.00 t /月
	特定有害廃酸	0.00 t /月
	特定有害廃アルカリ	0.00 t /月
	PCB等	36.16 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 ― ロ、規十二条の七の五 ― ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果（平均値）	922	189	8	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 ― ハ、規十二条の七の五 ― ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 ― ニ、規十二条の七の五 ― ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置		煙突出口	煙突出口
採取した年月日		令和7年10月8日	令和7年10月8日
測定結果が得られた日		令和7年11月4日	令和7年11月6日
ダイオキシン類			0.00067
PCB			0.00000095
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	1.15
	ばいじん	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.01未満
	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	150
	窒素酸化物	ppm	80
	水銀	μg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	---

## フローシート

